

篠栗八十八ヶ所霊場めぐり

ささぐり
「篠栗町」の場所は九州の福岡県です。



ささぐり
篠栗四国霊場八十八ヶ所のはなし

本場の四国霊場八十八ヶ所とは別に「日本三大四国」がありますが、『篠栗四国』は小豆島四国、知多四国とともにその一つの霊場です。福岡県糟屋郡篠栗町に広がる景勝地に八十八ヶ所の札所があり、全国から多くの参拝者が集まります。

旅行日: 2019年6月4日(火)～8日(土) 4泊5日

ココです

旅行代金: 138,000円税込 (最少催行人員10名)

旅行日程: 下記参照 <*現地マイクロバス利用の為 限定20名>

宿泊予定先: 1泊目～3泊目: 久山温泉「夢家」、4泊目: 博多市内: 「ホテル」

(食事内容: 朝4回・昼4回[弁当1回含む]・夕4回)

| 月日 | コース表 | 食事 |
|------------|--|----------------|
| 6/4 (火) | 長野駅 6:09 発==篠ノ井 6:17==松本 7:03==しなの 2号==9:17 着 名古屋 9:33 発==のぞみ 13号(弁積)==12:55 着 博多駅—(現地貸切バスにて)—33番—21番…37番—69番—32番—4番…86番…35番—27番…87番—15番—66番—久山温泉(泊)17:30 頃着 | 朝× 昼弁 夕○ |
| 5 (水) | ホテル 9:00 発—49番—47番…76番—16番…36番—70番—44番—43番…82番—52番…11番—78番—17番—『かどや』(昼食)—25番—40番—6番—58番…88番—12番—85番…50番…5番—34番…75番—81番—22番—55番—53番—56番—2番—久山温泉(泊)17:30 頃着 | 朝○ 昼○ 夕○ |
| 6 (木) | ホテル 9:00 発—74番…72番—60番…1番南蔵院…45番…31番…3番…13番…71番…(昼食)—59番…80番…57番…30番—7番—65番…83番…63番—26番…64番…29番—42番—24番—14番…48番…20番—67番—9番—77番—久山温泉(泊)17:30 頃着 | 朝○ 昼○ 夕○ |
| 7 (金) | ホテル 9:00 発—番外・若杉奥の院—38番—(昼食)—68番…46番—10番…8番—41番…23番—73番…61番—39番—19番—18番…62番—84番—28番—54番—51番…79番—博多市内(泊)18:00 頃着 | 朝○ 昼○ 夕○ |
| 8 (土) | ホテル…博多駅 10:10 発==のぞみ 28号==13:31 着 名古屋 14:00 発==しなの 15号==松本 16:03==篠ノ井 16:46==長野駅 16:55 着 | 朝○ 昼× 夕× |

* 天候・道路状況等により日程等変更となる場合がございますので予めご了承下さい。

* JR時刻は 2018年9月現在のものです。改正等で発着時間に変更になる場合がございます。

お問合せ・お申し込みはコチラまで……



長野県知事登録旅行業第 2-70 号 / 全国旅行業協会(ANTA)会員

ハト観光 (株)

〒380-0928 長野市若里 4-8-38-1

TEL 026-227-4075

Fax 026-228-9184

http://www.hatokanko.co.jp

E-mail info@hatokanko.co.jp



篠栗霊場八十八ヶ所
札所案内

| 番 | 札所名 | 本尊 | 一口メモ |
|----|---------|-------|--|
| 1 | 南蔵院 | 釈迦如来 | JR 城戸駅を降り多々良川を渡るとすぐ。高野山真言宗別格本山、篠栗四国総本寺・南蔵院。世界最大級のブロンズ製の釈迦涅槃像は篠栗霊場の象徴的な存在。 *この南蔵院敷地内には、数々の札所も点在している。 |
| 2 | 松ヶ瀬阿弥陀堂 | 阿弥陀如来 | 本尊は四国極楽寺より勧請。このお堂には淡島大明神も祀られていて、また婦人病に効験があるということで女性の参拝も多い。 本尊の真言は『オン アミリタ テイセイカラ ウン』 |
| 3 | 城戸釈迦堂 | 釈迦如来 | 南蔵院の入り口にある札所。お土産の「たまや」のすぐ手前。 真言は『ノウマクサンマンダ ボダナン バク』 |
| 4 | 金出大日堂 | 大日如来 | 篠栗バイパスから呑山方面へ向かう山の入り口に、樹齢千年を超える大きな楠がある。その木の袂に、霊場開創六人衆の一人古屋藤三翁の顕彰碑と小さな札所がある。 |
| 5 | 郷ノ原地蔵堂 | 地藏菩薩 | 仏像は神戸の有名な仏師高龍雲作 |
| 6 | 小浦薬師堂 | 薬師如来 | 本尊は四国安楽寺からの勧請で、昭和 62 年に金箔修理された。この札所では、足の不自由だった守堂者の奥さんの足をお薬師さまが直してくれたという霊験筆もある。 |
| 7 | 田ノ浦阿弥陀堂 | 阿弥陀如来 | 田ノ浦の集落からさらに、静かなひっそりとした山道を歩いて行くと、隔絶した札所がある。本尊は四国霊場の十楽寺勧請 |
| 8 | 下町観音堂 | 千手観音 | 町中の下町公民館と隣あわせの個人の庭園の中にある札所。 |
| 9 | 山王釈迦堂 | 釈迦如来 | 本尊は四国霊場の法輪寺から勧請。 山王屋旅館と並んでいる札所。 |
| 10 | 切幡寺 | 千手観音 | 篠栗で唯一、阿字観道場が開かれている。 |
| 11 | 山手薬師堂 | 薬師如来 | 篠栗線の筑前山手の高架駅を降りるとすぐそばにある札所。 |
| 12 | 千鶴寺 | 虚空蔵菩薩 | 修験道の寺である千鶴寺では、蔵王権現を祀る石鉄権現堂がある。 |
| 13 | 城戸大日堂 | 十一面観音 | 本尊は四国霊場の大日寺から勧請。 入り口には土産屋・入喜屋があり、食事もできる。 |
| 14 | 二ノ滝寺 | 弥勒菩薩 | 八十八ヶ所霊場で唯一の本尊、弥勒菩薩を祀る。ここには宿坊があり、その屋根には、聖徳太子が祀られている。 真言は『オン マイタレイヤ ソワカ』 |
| 15 | 妙音寺 | 薬師如来 | 本尊は四国霊場の国分寺からの勧請で、諸病治癒にご利益があるといわれている。 |
| 16 | 呑山観音寺 | 千手観音 | 高野山別格本山。千年にも及ぶこの寺には数多くの霊験譚が語り継がれている |
| 17 | 山手薬師堂 | 薬師如来 | 札所は川沿いにある遍路宿『角屋』と『若松屋』の間を入り込んだ裏手にある |
| 18 | 篠栗恩山寺 | 薬師如来 | 本尊の薬師如来は特に「眼病平癒のお薬師様」として多くの信仰がある |
| 19 | 篠栗地藏堂 | 地藏菩薩 | 本尊の台座には藤木藤助と四国巡拝し篠栗霊場創設に協力した「日ノ浦伊助」と初代守堂者の名が刻んである |
| 20 | 中ノ河内地蔵堂 | 地藏菩薩 | 春には札所のまわり一面に桜が咲きみだれる 本尊は四国霊場の鶴林寺から勧請された |
| 21 | 高田虚空蔵堂 | 虚空蔵菩薩 | 虚空蔵菩薩は、記憶力の仏様として知られるので、受験生は一度足を運ぶと良いかも。 |
| 22 | 桐ノ木谷薬師堂 | 薬師如来 | 見晴らしの良いところに札所があり、北に畝原山が望める。 |

| | | | |
|----|---------|---------|--|
| 23 | 山王薬師堂 | 薬師如来 | 本尊は四国霊場の薬王寺からの勧請。 |
| 24 | 中河内虚空蔵堂 | 虚空蔵菩薩 | 霊場開祖、『藤木藤助生誕の地』の石碑がある。真言は『ノウボウ アキャンチャカラバヤ オンアリキャ マリボリ ソワカ』 |
| 25 | 秀善寺 | 一願地蔵菩薩 | 篠栗霊場八十八ヶ所唯一の本尊。 一生に一度の願いを聞いてくださるとか… |
| 26 | 荒田薬師堂 | 薬師如来 | 本尊は四国金剛頂寺からの勧請 |
| 27 | 金出神峰寺 | 十一面観音 | 真言は『オン マカ キャロニヤカ ソワカ』 |
| 28 | 篠栗公園大日寺 | 大日如来 | 札所のほかに、この大日寺では、閻魔堂が鎮座している。 毎年8月16日に閻魔祭を行っている |
| 29 | 荒田観音堂 | 千手観音 | 札所は、遠海屋旅館の庭内にある。 本尊は四国霊場の国分寺からの勧請 |
| 30 | 田ノ浦斐玉堂 | 阿弥陀如来 | 札所は、遍路宿高嶋屋の庭園の中にある。 |
| 31 | 城戸文殊堂 | 文殊菩薩 | 三人寄れば文殊の知恵で知られる知恵の仏様。 八十八ヶ所では唯一本尊として祀る。南蔵院の入り口からすぐ小さな橋を渡ったところにある。 |
| 32 | 高田観音堂 | 十一面観音 | 『くぐり岩』を通ると札所があり、その右隣に糟屋郡中十番札所の観音堂がある。 |
| 33 | 本明院 | 薬師如来 | 打ち始め札所。本尊は四国霊場の雪蹊寺からの勧請。 |
| 34 | 宝山寺 | 薬師如来 | 宝山寺周辺は、新吉野と呼ばれる桜の名所であり、春には多くの花見客が訪れる。 |
| 35 | 珠林寺薬師堂 | 薬師如来 | 札所は金出山珠林寺内にあり、本堂から左へ進んだ所にある。 |
| 36 | 天王院 | 波切り不動明王 | 唯一の本尊。 毎年12月第3土曜には、八千枚護摩大行が行われる。 |
| 37 | 高田阿弥陀堂 | 阿弥陀如来 | 建物の中に小さなお堂がある。これは昭和52年に、傷んだお堂を壊さずに保存するために建てられたもの。 |
| 38 | 丸尾観音堂 | 千手観音 | 遍路宿「丸見屋」に隣接した札所の横には、目の病に利益がある『生日八幡菩薩』が祀られている。 |
| 39 | 延命寺 | 薬師如来 | 衆生の願いをよく聞いて下さることから『厄除け願かけ薬師』とも呼ばれている。 |
| 40 | 一ノ滝寺 | 薬師如来 | 本堂の左わきには、高さ15メートルの一ノ滝がある |
| 41 | 平原観音堂 | 十一面観音 | 本尊は四国龍光寺からの勧請 札所の横には、高さ5メートルある修行大師像が立っている |
| 42 | 中ノ河内仏木寺 | 大日如来 | ビデオ『霊場篠栗』の表紙を飾る大日如来。 真言は『オン アビラウンケン バザラ ダドバン』 |
| 43 | 明石寺 | 千手観音 | 『あか不動』と呼ばれる巨像、厄除波切不動尊がひとときわめだつ。 境内には土産屋と、大日屋旅館がある。 |
| 44 | 大宝寺 | 十一面観音 | 本尊は四国霊場の管生山大宝寺から勧請されたもの 隣には、篠栗温泉観世湯の『亀の屋旅館』がある |
| 45 | 城戸ノ滝不動堂 | 不動明王 | 篠栗新四国八十八ヶ所霊場の発願者である慈忍が伝染病に苦しむ村民のために、この滝に打たれて病氣平癒を祈ったとされ、歴史あるお滝場。南蔵院の大不動明王像脇の石段を登った所に札所がある。 |
| 46 | 岡部薬師堂 | 薬師如来 | 本尊は四国霊場の浄瑠璃寺からの勧請で、病悩消除にすぐれたお薬師さま。 |
| 47 | 萩尾阿弥陀堂 | 阿弥陀如来 | 本尊の阿弥陀さまは『火難除け』『腹痛治癒』としてお参りが絶えない |
| 48 | 中ノ河内観音堂 | 十一面観音 | 中ノ河内の二ノ滝寺へ山道を登るとその手前にある静かなお堂。 車でせわしなくゆく遍路には気づかずに通りすぎてしまうかもしれない。 歩き遍路ならではの遍路道 |
| 49 | 雷音寺 | 釈迦如来 | 雷音とは、お釈迦様の説法の声が雷の如く鳴り響いた事から、 『お釈迦様の説法』を意味している。 |

| | | | |
|----|----------|-------|--|
| 50 | 郷ノ原薬師堂 | 薬師如来 | 本尊のお薬師様は特に眼病に利益があるとされる |
| 51 | 中町薬師堂 | 薬師如来 | 打ち収めの補蛇洛寺境内にあるこの札所は光背に化仏を持つ珍しいお薬師様である。旅館、土産屋が隣接している |
| 52 | 山手観音堂 | 十一面観音 | 五十二番札所は、一ノ滝川に沿って打ち戻り、国道に出る少し手前の川岸にある |
| 53 | 桐ノ木谷阿弥陀堂 | 阿弥陀如来 | 桐ノ木谷へ向かう途中の道からは見渡しが良い南蔵院の涅槃像 |
| 54 | 中町延命寺 | 不動明王 | 本尊は四国延命寺からの勧請。 真言は『ノウマク サンマンダ バザラダ センダ マカロシャダ ソワ タヤ ウンタラタ カンマン』 |
| 55 | 桐ノ木谷大日堂 | 大通智勝仏 | 法華経を説く大通智勝如来。 『偉大な神通力の智識によって最高の者』の意味を持つ仏様。 真言は『オンマカ ビジャニヤジャニヤ ノウビブウ ソワカ』 |
| 56 | 松ヶ瀬地蔵堂 | 地蔵菩薩 | ここのお地蔵様は女人済度の本尊として広く信仰されている。 真言は『オン カカカビ サンマエイ ソワカ』 |
| 57 | 田ノ浦栄福堂 | 阿弥陀如来 | 札所は、遍路宿緑屋と栄福屋の間の石段を登った所にある。 本尊は四国霊場の栄福寺からの勧請された |
| 58 | 大久保観音堂 | 千手観音 | 本尊は大正十五年、仏師小川静雲作の木彫金箔 |
| 59 | 田ノ浦薬師堂 | 薬師如来 | 五十九番札所は八十番札所と隣り合わせにありその間に霊場開祖 『藤木藤助翁の石像』が立っている |
| 60 | 神変寺 | 大日如来 | 南蔵院の涅槃像の頭部あたりに札所がある。かつては八木山山中に 札所があったが、この場所へ移転してきている |
| 61 | 山王寺 | 大日如来 | 大師堂には、篠栗霊場最大の弘法大師座像が安置されている |
| 62 | 遍照院 | 十一面観音 | 山門の先に高さ10メートルにも及ぶ修行大師像が目にとまる |
| 63 | 天狗岩山吉祥寺 | 毘沙門天 | 修験の山を思わせるこの岩場には、本尊の毘沙門天の他に吉祥天、 その頂上に天狗と役小角が祀られている。 真言は『オンベイ シラマンダヤ ソワカ』 |
| 64 | 荒田阿弥陀堂 | 阿弥陀如来 | 本尊は四国前神寺から勧請されたもの |
| 65 | 三角寺 | 十一面観音 | 本尊は、開運除厄・安産の霊験がある 寺名は弘法大師が、三角形の護摩壇を築いたことに由来する |
| 66 | 観音坂観音堂 | 千手観音 | 札所の向かいには、不動明王が祀られていた。 本尊の真言は『オン バザラ タラマ キリク』 |
| 67 | 山王薬師堂 | 薬師如来 | 真言は『オン コロコロ センダリ マトウギ ソワカ 』 |
| 68 | 岡部神恵院 | 阿弥陀如来 | この札所は『釘抜き地蔵』が有名である。 |
| 69 | 高田観音堂 | 聖観音 | 本尊は、大正五年に博多の信者一同からの寄贈されたもの。 |
| 70 | 五塔ノ滝 | 馬頭観音 | 動物を守護する仏様。紅葉の季節には多くの観光客が訪れる 真言は『オン アミリト ドハンバ ウンパッタ ソワカ』 |
| 71 | 城戸千手観音堂 | 千手観音 | 足、手がしびれる病にかかった女性が、祈願をして全快したことから 『足手観音』と呼ばれるようになった |
| 72 | 田ノ浦拝師堂 | 大日如来 | 本堂向かいの小さなお堂には、霊場開祖・藤木藤助翁座像が祀られて いる |
| 73 | 山王釈迦堂 | 釈迦如来 | 本尊の釈迦如来は、仏師小川静雲作。 四国霊場の出釈迦寺から勧請されたもの |
| 74 | 城戸薬師堂 | 薬師如来 | 本尊は四国甲山寺からの勧請。 諸病平癒に霊験があり、『病奪り薬師』と呼ばれている |
| 75 | 紅葉ヶ滝薬師堂 | 薬師如来 | 紅葉の美しいお滝場！ 石段を登ると、三十四番札所『宝山寺』がある |
| 76 | 萩尾薬師堂 | 薬師如来 | 小さい札所ながら畳の上にあがり、お参りができる |
| 77 | 山王薬師堂 | 薬師如来 | 本尊の薬師如来は、四国霊場の道隆寺からの勧請 |

| | | | |
|----|--------|-------|--|
| 78 | 山手阿弥陀堂 | 阿弥陀如来 | 札所は、遍路宿栄屋の隣にある石段を登った所にある。 札所の他に、日切地藏尊が有名 |
| 79 | 補陀洛寺 | 十一面観音 | 篠栗八十八ヶ所、打ち収め札所。 |
| 80 | 田ノ浦観音堂 | 千手観音 | 大きな二本杉が目にとまる、その間に観音堂は祀られていた |
| 81 | 二瀬川観音堂 | 千手観音 | 本尊の千手観音は、四国霊場の白峰寺からの勧請 |
| 82 | 鳥越観音堂 | 千手観音 | 四十三番札所より南へ下り、JR 篠栗線の高架をくぐり上って行くと、 八十二番札所がある |
| 83 | 千手院 | 聖観音 | 篠栗新四国八十八ヶ所の発願者、慈忍尼の石造立像がある 真言は『オン アロリキャ ソワカ』 |
| 84 | 中町屋島寺 | 千手観音 | 守堂者は造園業を営んでおり、札所のある境内は庭園のようだ |
| 85 | 祖聖大寺 | 聖観音 | 本尊は四国八栗寺勧請の聖観世音。 『願かけ寺』の名声が高く、数々の現世利益が語られている |
| 86 | 金出観音堂 | 十一面観音 | 九十段の長い石段を登ると札所がある |
| 87 | 弘照院 | 聖観音 | 『針の耳岩』が有名。 善人は通り抜けられるが、罪障ある人は岩の奥に白蛇が見え恐ろしく て通り抜けられないという言い伝えあり。 |
| 88 | 大久保薬師堂 | 薬師如来 | 南蔵院から小さな遍路道をさらに山中へ長い石段を登った所に 58 番 札所と、この 88 番札所がある。 南向きの山に面したなんとも日当たりの良い札所。 |
| 番外 | 若杉奥の院 | 弘法大師 | 霊峰若杉山には数々の言い伝えがあり、その昔、弘法大師空海も訪 れている。大師が独鈷(大師が持っている三叉の法具)で掘ったと伝 えられる閼伽水(独鈷水)は、大変ご利益があるのだという |

